



審判(副)委員長



戦評用紙

種別 **バレーボール (精神)** 会場 **小浜市民体育館**

平成 **30** 年 **10** 月 **13** 日 土曜日 第 **1** 日目

特設Aコート 第 **4** 試合

1回戦(第 試合) 準決勝(第1 試合) 3位決定戦 決勝戦 交流戦(第 試合)

◎試合結果 (該当する種別にレ印)

勝利チーム	}	25	—	19	}	0	青森県	
福岡県		25	—	22				青森県
2		—	—	—				青森県

都道府県、指定都市名

【審判員】
 主 審：熊谷 陽(福井県) 副 審：梶田 昭二(福井県)
 記録員：中島 広平(福井県) A・S：松宮 誠(福井県)

【戦 評】 記載者：古田 哲也

.....
 昨年ディフェンディングチャンピオン、福岡県と開催地の福井県に勝利して勝ち上が
 ってきた青森県との一戦。第1セット、青森県は好調の11番太田を中心に攻撃を展開し
 リードする。対する福岡県もサーブから徐々にリズムをつかみ始め、中盤で逆転に成功す
 る。中盤以降もミスの少ないバレーで着実に点数を重ねる福岡県がゲームを優位に進め、
 第1セットを先取した。続く第2セット序盤、福岡県9番牛島のサーブで連続得点に成
 功した福岡県が一気にリードする。青森県も9番石岡をコートに入れ、流れを変えようと
 試みる。粘り強いレシーブから攻撃のリズムが生まれてきた青森県が追い上げ、接戦とな
 る。終盤は両チームのエースの壮絶な打ち合いとなった。青森県11番太田が3連続得点
 を決め、流れをつかみかける。しかし、福岡県も堅実なつなぎでエースの4番小野ヘトス
 を集め、最後はバックアタックを決めて、福岡県が勝利した。